



## Technical Data Sheet

# 7132K

### 液状接着剤

#### 製品説明

7132Kは2液タイプで主剤7132Rと硬化剤Boscodur 24Tから構成されております。木材やファイバー板や多孔質の基板向けのポリ塩化ビニルフィルムと真空型材接着用として設計されたものであります。真空型材から分離後、エッジの仕上げを行います。7132Rはポリ塩化ビニルフィルムに対する弾力性を保持する事に加えてポリオレフィンフォーム、ポリエステルフィルム、プラスチックラミネートフィルム、金蔵シート表面に対して高い接着性機能を有します。Boscodur 24Tは硬化剤として機能します。



	仕様	Part A	Part B
		(Bostik7132R)	(Boscodur24T)
外観		アンバー液体	ダークブラウン液体
主成分		飽和ポリエステル	ポリイソシアネート
特徴			
	% 固体total	25.5%	68%
	粘度	100 cps	うすい液体
	ビニル、ポリオレフィンフォ	7.67	8.76
	滴点(SCC):	14°F (-10°C)	29°F (-2°C)
	溶剤:	MEK blend	MEK
	混合比 :	20-24 volumes	1 volume

#### 特徴

- 多くの客先の多様な工程で幅広く使用可能。
- ビニル、ポリオレフィンフォーム、プラスチックへの優れた接着性を有する。
- タフで耐熱性を有する。

#### 用途

- 航空機 デコラフィルムのアルミや内装部材のハニカム壁紙へのラミネーション
- 自動車 ドアパネル、コンソール、ダッシュボード、他の内装部材等の堅い基板に対するポリ塩化ビニルフィルムとポリオレフィンフォームとの接着
- 家具 家具の表面部材に対するポリ塩化ビニルフィルムとの接着

#### 使用方法

- 道具は一般産業で一般的に使われるローラーやコーター Graco, Devillbuss, Binks社ポンプでもスプレー可能。
- 塗布方法は仕様書の混合比、均一な希釈によって7132RにBoscodurを加えて下さい。多孔質なラミネーション表面は少なくとも100-150g/m<sup>2</sup>塗布下さい。その後は一般的な乾燥技術で溶剤を揮発させて下さい。

#### 保管・取扱注意事項

- ポットライフは8時間
- シェルフライフは9ヶ月 55-80°
- 7132R, Boscodur共に45°C以下で保管願います。洗浄はMEKかトルエンがお勧めです。
- 火気厳禁ですので使用前にはすべての火気を消して下さい。
- 換気のある場所でお使い下さい。